

中国地方発、新イノベーション創出の 道しるべ

ベンチャーラボ
知財マネジメント支援機構 (IPMAX)
SFMイノベーションズ
CSR総合研究所
スカイスター・ファイナンシャルマネジメント
代表取締役 山中 唯義



平成 20年 2月 4日



山中 唯義
(やまなか ただよし)

1956年生まれ。1980年大阪大学工学部卒業、通商産業省入省。新素材開発から、省エネルギー技術、バイオテクノロジーまで幅広い分野の技術開発戦略策定や研究支援の実績を積み、日本輸出入銀行出向時には企業財務審査を経験。1998年退官。

株式会社ベンチャーラボ 代表取締役
株式会社スカイスターファイナンシャルマネジメント 代表取締役
株式会社CSR総合研究所 代表取締役
株式会社知財マネジメント支援機構(IPMAX) 代表取締役
株式会社SFMイノベーションズ 代表取締役

国立大学法人 大阪大学客員 教授
大阪TLO 大阪大学事業部門長
国立大学法人 静岡大学客員 教授

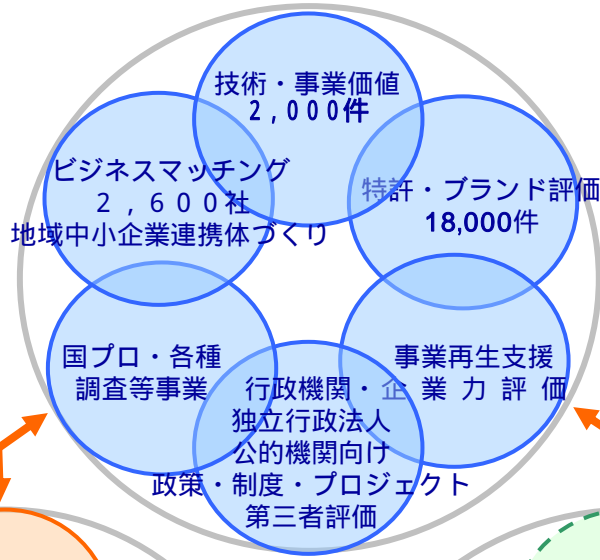
昭和55年3月	大阪大学工学部石油化学科卒業
昭和55年4月	通商産業省入省同月 立地公害局保安課総括係 <石油コンビナート防災、産業地震対策業務を担当>
昭和57年4月	基礎産業局基礎化学品課石油化学係長 <新素材開発、廃プラスチック問題を担当>
昭和59年8月	工業技術院総務部研究開発官(太陽エネルギー担当)付専門職 <太陽光発電システム開発、ソーラーシステム開発業務等を担当>
昭和60年10月	資源エネルギー庁石油部精製課技術班長 <コージェネレーション技術開発、AI(人工知能)、代替エネルギー、バイオマス技術、メタノール自動車開発等を担当>
昭和63年7月	基礎産業局アルコール課長補佐(業務班長および生物化学産業課併任) <植物バイオ、DNA(ヒトゲノム)解析、マリンバイオ、生分解性プラスチック開発等バイオテクノロジー開発業務を担当>
平成2年4月	資源エネルギー庁石油部備蓄課長補佐(総括班長)
平成4年2月	日本輸出入銀行審査部審議役 <企業・銀行・財務分析・経営内容分析・審査業務を担当>
平成6年7月	新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)産業技術研究開発部研究開発課長 <通商産業省関連産業技術、環境技術開発、提案公募制度等を担当>
平成8年6月	環境立地局保安課液化石油ガス保安対策室長 <LPG安全対策業務を担当>
平成10年4月末	これまでの技術・財務知識、経験を生かすべく通商産業省を退官し、環境経営、技術ビジネス研究に着手、産業・技術評論家として執筆分野、講演分野などに幅広く活動
平成11年3月	わが国R&D、研究開発資金の効率化を目指し、わが国初の本格的技術評価会社「株式会社ベンチャーラボ」設立
平成12年6月	技術評価会社「株式会社ベンチャーラボ」とタイアップしたアーリーステージベンチャー企業への投資育成を特長とするベンチャーキャピタル「株式会社スカイスターファイナンシャルマネジメント」を設立
平成18年6月	CSR体制作りに取り組む組織・企業の総合的支援を目的とした「株式会社CSR総合研究所」を設立
平成18年10月	横浜市、大手企業と共に全国初の公民連携の知財支援組織として「株式会社知財マネジメント支援機構(IPMAX)設立
平成19年5月	ワンストップ型産学官-金融連携を目的とした「株式会社SFMイノベーションズ」を設立。今日に至る

ベンチャーラボグループのビジネス連携体制

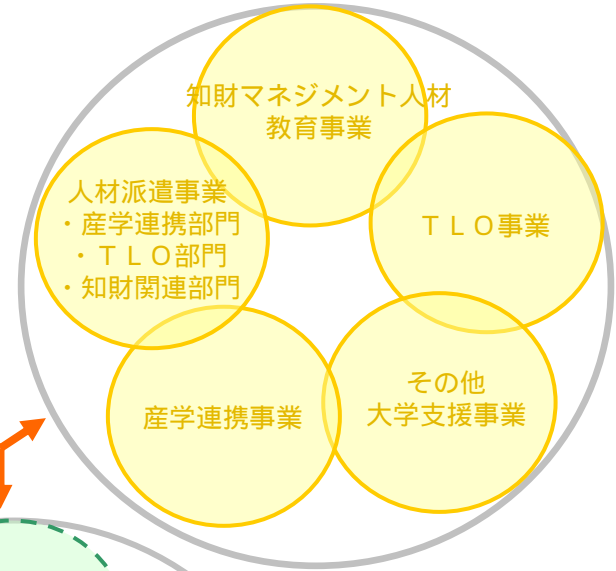
(株)知財マネジメント支援機構
<平成18年10月20日設立>



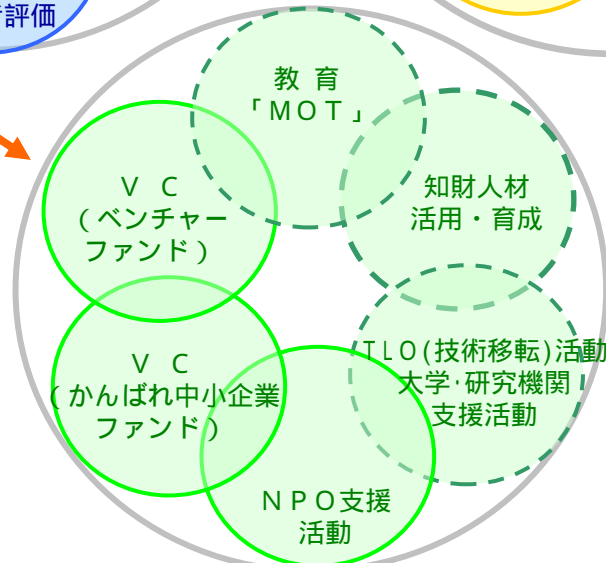
(株)ベンチャーラボ



(株)SFMイノベーションズ
<平成19年5月1日設立>

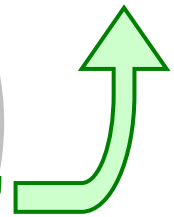


(株)CSR総合研究所



(株)スカイスターファイナンス管理

SFM100%子会社
事業を独立させる



(私見)

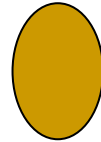
連携型新産業・企業成長イノベーション

- 今が、イノベーション創出と新たな
ビジネスチャンス獲得の絶好機！！(WHY?)
- ベスト・ビジネスパートナー・サポーターを探せ
(WHY?)
- 自力本位制の限界
(WHY?)
- 企業知財力獲得の新威力
(WHY?)

プレイヤー（企業など）

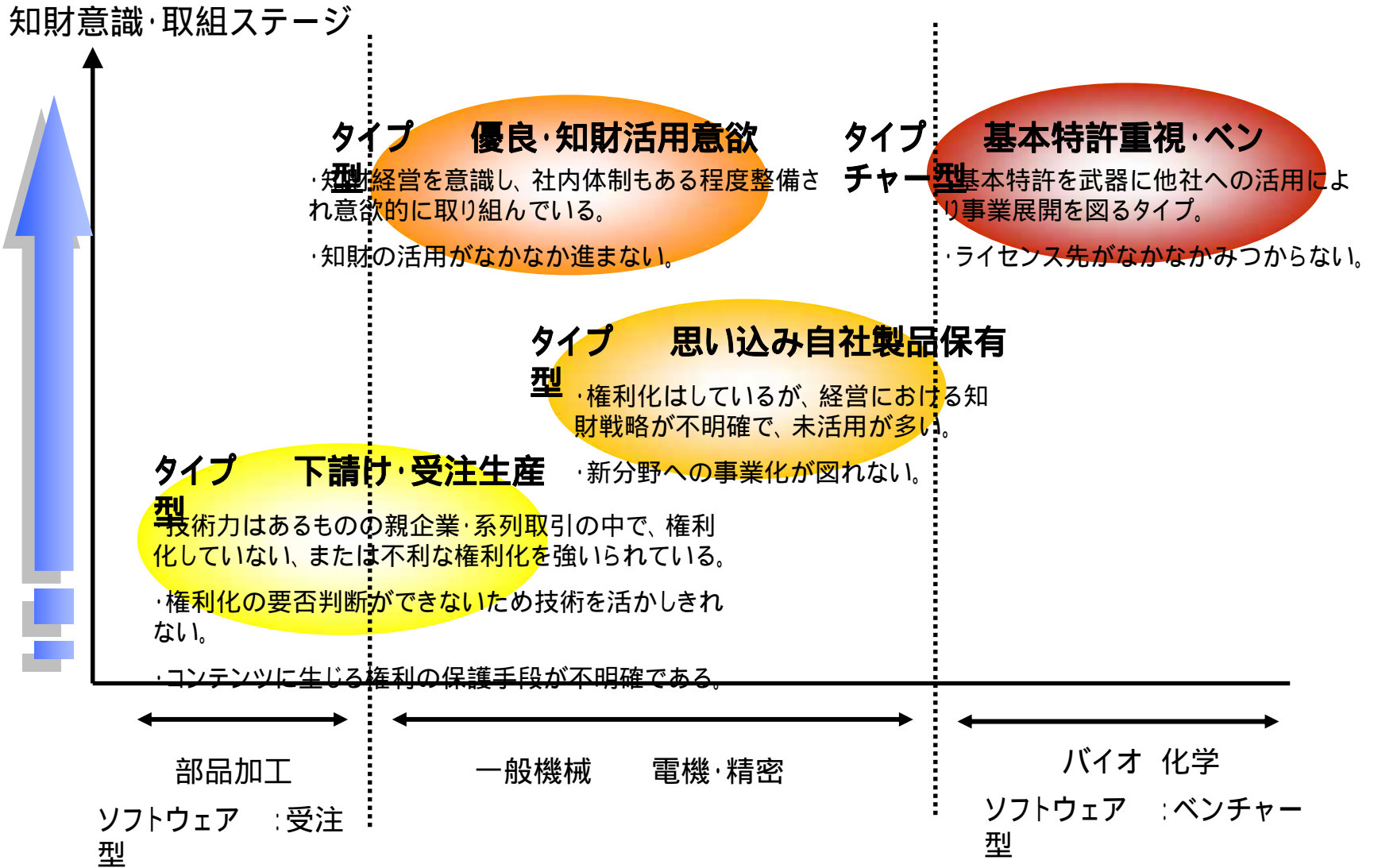
潜在ニーズ

顕在化ニーズ



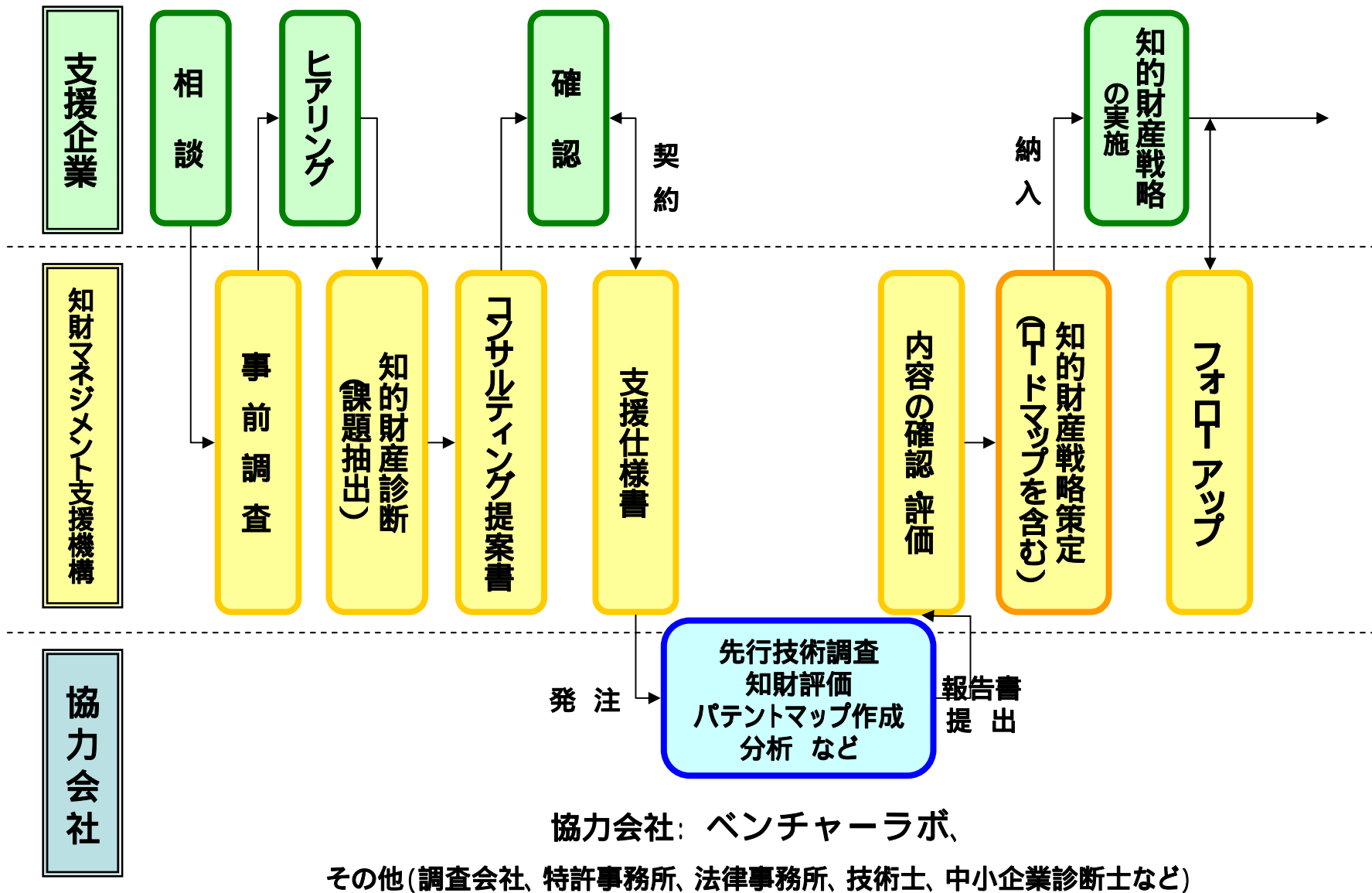
シーズ

中小企業の問題点・課題(業種別)



出典:「横浜型知的財産戦略研究会 中間報告」より

知的財産戦略策定支援事業フロー



ベンチャーラボ・IPMAXにおける知財活用成長企業づくり ストラテジー

企業が保有する特許の検索・調査

企業に対するヒアリング

関連技術分野における
技術・特許の検索・調査

当該特許の価値評価

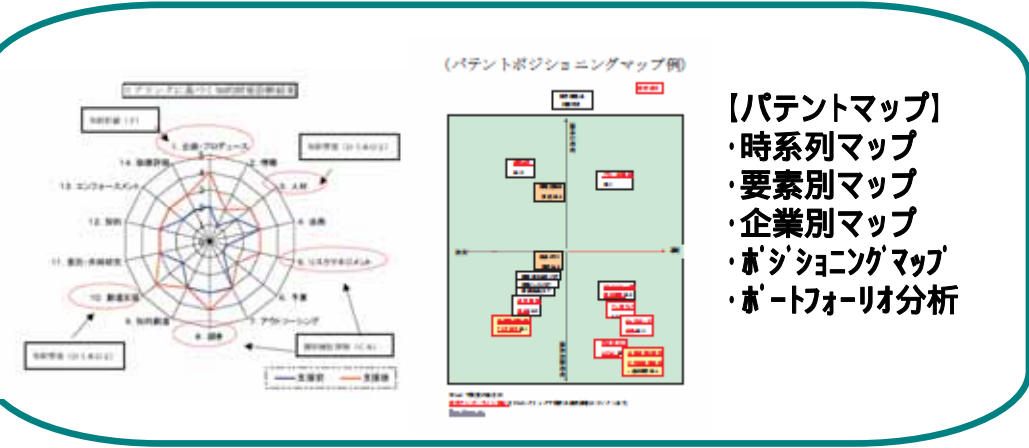
戦略的ビジネスパテントマップ作成

活用可能な産業分野の検討絞り込み
知財戦略の立案
最終報告書(ロードマップ等)の作成

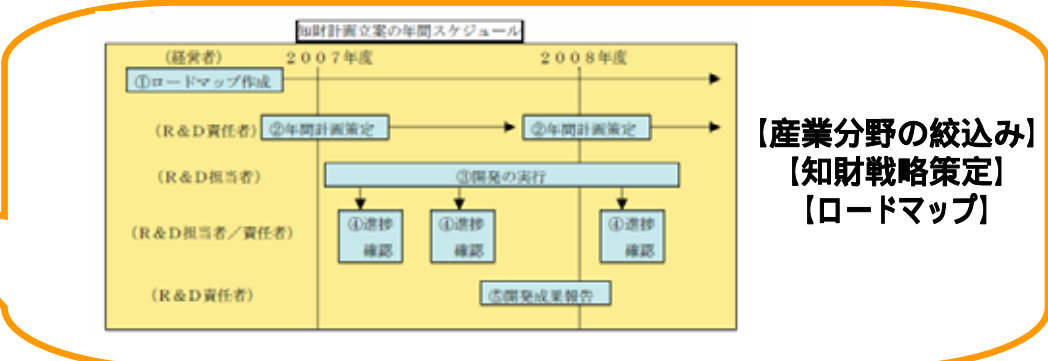
No.	出願番号	発明名称	出願日	公開日	権利状況	権利種別	権利範囲	権利有効期間	権利取得コスト	権利維持コスト	権利行使コスト	権利行使効果	権利行使リスク	権利行使機会	権利行使戦略	権利行使評価
1	特願2006-000001	新規な発明	2006.01.01	2006.07.01	権利取得済	特許権	権利範囲	権利有効期間	権利取得コスト	権利維持コスト	権利行使コスト	権利行使効果	権利行使リスク	権利行使機会	権利行使戦略	権利行使評価
2	特願2006-000002	新規な発明	2006.01.01	2006.07.01	権利取得済	特許権	権利範囲	権利有効期間	権利取得コスト	権利維持コスト	権利行使コスト	権利行使効果	権利行使リスク	権利行使機会	権利行使戦略	権利行使評価
3	特願2006-000003	新規な発明	2006.01.01	2006.07.01	権利取得済	特許権	権利範囲	権利有効期間	権利取得コスト	権利維持コスト	権利行使コスト	権利行使効果	権利行使リスク	権利行使機会	権利行使戦略	権利行使評価
4	特願2006-000004	新規な発明	2006.01.01	2006.07.01	権利取得済	特許権	権利範囲	権利有効期間	権利取得コスト	権利維持コスト	権利行使コスト	権利行使効果	権利行使リスク	権利行使機会	権利行使戦略	権利行使評価
5	特願2006-000005	新規な発明	2006.01.01	2006.07.01	権利取得済	特許権	権利範囲	権利有効期間	権利取得コスト	権利維持コスト	権利行使コスト	権利行使効果	権利行使リスク	権利行使機会	権利行使戦略	権利行使評価
6	特願2006-000006	新規な発明	2006.01.01	2006.07.01	権利取得済	特許権	権利範囲	権利有効期間	権利取得コスト	権利維持コスト	権利行使コスト	権利行使効果	権利行使リスク	権利行使機会	権利行使戦略	権利行使評価
7	特願2006-000007	新規な発明	2006.01.01	2006.07.01	権利取得済	特許権	権利範囲	権利有効期間	権利取得コスト	権利維持コスト	権利行使コスト	権利行使効果	権利行使リスク	権利行使機会	権利行使戦略	権利行使評価
8	特願2006-000008	新規な発明	2006.01.01	2006.07.01	権利取得済	特許権	権利範囲	権利有効期間	権利取得コスト	権利維持コスト	権利行使コスト	権利行使効果	権利行使リスク	権利行使機会	権利行使戦略	権利行使評価

特許価値評価結果(イメージ)

- 【シンプル評価】
- ・権利自体
 - ・技術的性格
 - ・技術優位性
 - ・事業寄与度
 - ・事業規模



- 【パテントマップ】
- ・時系列マップ
 - ・要素別マップ
 - ・企業別マップ
 - ・ポジショニングマップ
 - ・ポートフォリオ分析



- 【産業分野の絞り込み】
【知財戦略策定】
【ロードマップ】

横浜価値組企業認定事業（評価・格付け）

評価項目	評価の視点
知的財産の創造	経営における知的財産の位置付け
	知的財産サイクル
	先行技術調査の取組み
知的財産の活用	知的財産の保有状況
	知的財産の実施化
	知的財産管理
経営体制 / 経営者の資質	経営戦略・経営計画
	経営管理・組織
	経営者
製品・サービス	優位性
	技術力・運営体制
	生産・サービス体制
販売・営業力 / 資金関係	販促・営業活動
	営業体制・人材
	資金計画
	資金調達・資金繰り

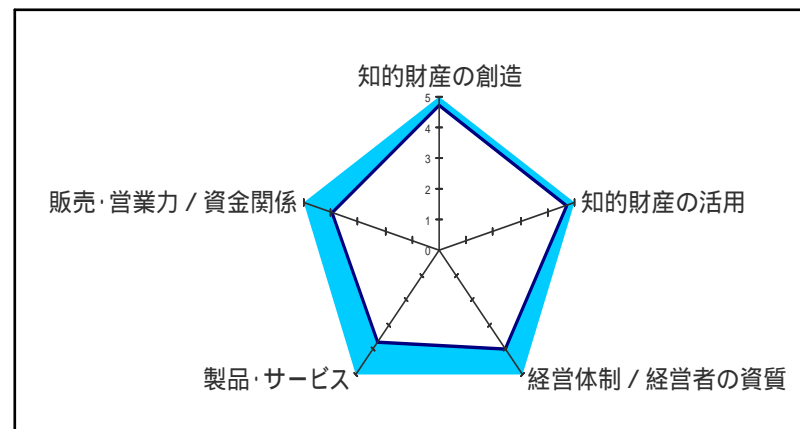


横浜価値組企業評価結果

価値組企業格付け:
AA

格付け有効期間 平成19年9月1日 ~ 平成20年8月31日

<総合評価レーダーチャート>



ベンチャーラボ・マッチングナビゲータ合同会議



企業情報共有および
マッチング戦略検討を議論

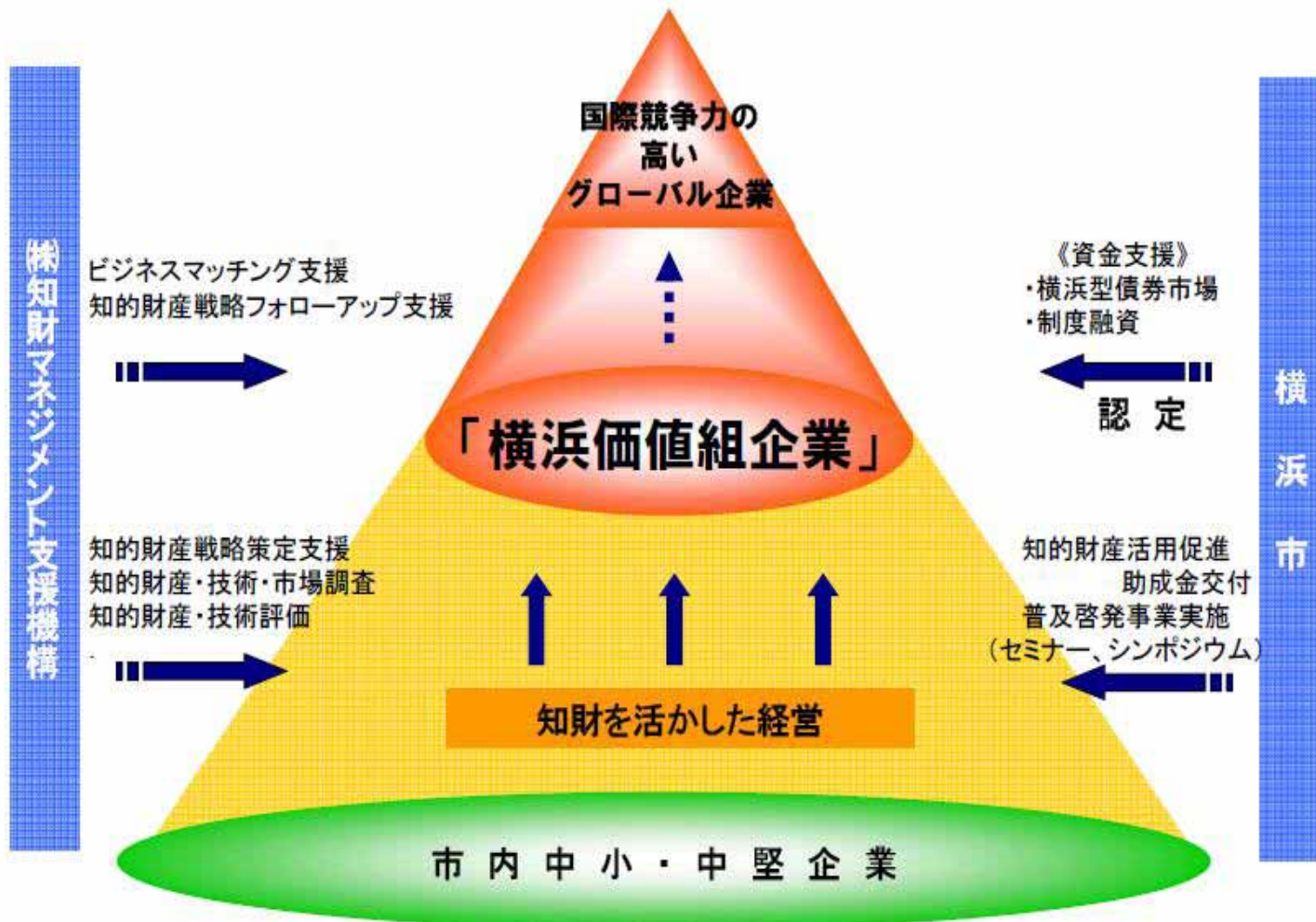


発掘した有望技術
等保有企業による
プレゼンテーション



横浜価値組企業認定事業（概要）

横浜型知的財産戦略における「横浜価値組企業」の位置づけ



SFM・ベンチャーラボグループ産学官－金融事業展開図

